

修理(メンテナンス)のご案内

修理期間は、**3日間**で完了します。

1日目	2日目	3日目
工場到着日	修理実施日	工場発送日

修理品午前中 **到着**

修理完了品 **発送**

- * 修理のご依頼であっても修理が複雑で費用が嵩むと思われる時は、修理に取り掛かる前に「見積書」を提出し、ご理解のうえで修理実施致します。
- * 耐用年数が経過した製品及び復旧が著しく困難と判断した製品は、状況をご報告のうえ、ご相談申し上げます。

製品保証のご案内

弊社製品は、**3年間**の保証付です。

※製品同封の取扱説明書に基づき、ご利用いただくようお願い致します。

※正常なご利用状態で万一故障が生じた場合、ご購入後3年間は無償修理を致します。

※稼働時間に応じて劣化が進行する水槽及び振動子板は保証の対象外です。

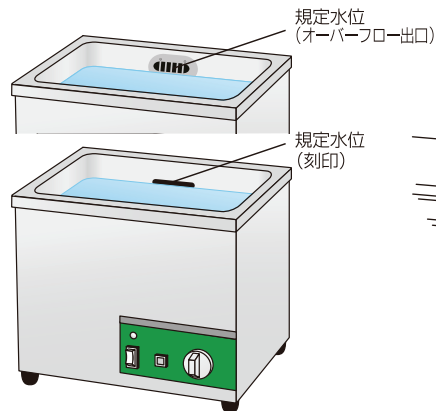
但し、3年以内に水槽又は振動子板の交換を要する修理が生じた場合は、交換費用を通常修理時の半額にて対応致します。

※特殊用途によるご使用や取扱を錯誤してご使用された場合は、保証の対象外となります。

※詳しい保証規定は製品に付属の保証書をご参照下さい。

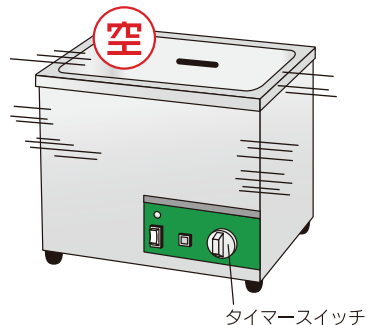
製品ご利用上のお願い

1) 洗浄液量の規定



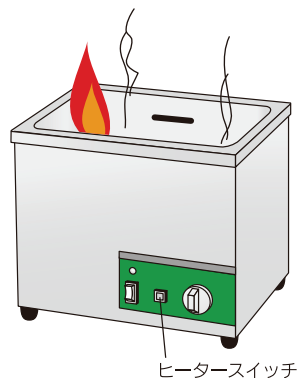
水槽に刻印(一印)があります。
この位置が規定水位です。
洗浄物を沈めて、水位が刻印位置になるように洗浄液を調節して、ご利用下さい。
オーバーフロー型の規定水位はオーバーフローの位置です。

2) カラ発振禁止

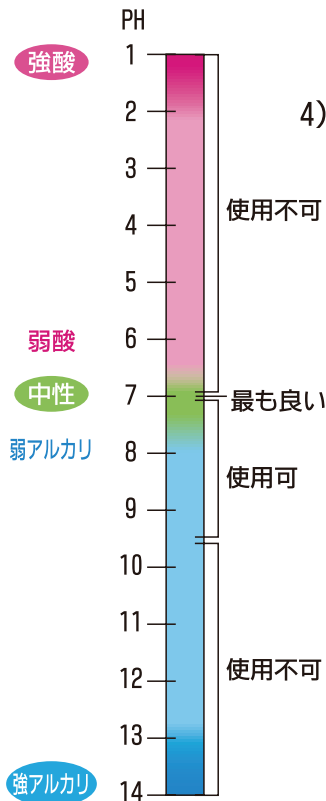


洗浄液がない状態又は極端に少ない状態で、タイマースイッチをON(発振)させないで下さい。故障の原因になります。

3) ヒーターカラタキ禁止



洗浄液がない時又は少ない時には、ヒータースイッチをONにしないで下さい。
カラタキになり、大変危険です。
又、洗浄液を排水する時は、ヒーターのスイッチをOFFにしてから排水バルブを開いて下さい。



4) 洗浄液の極性(洗剤の極性)

洗浄液の極性は中性が基本的が一番です。弱アルカリはご使用可能ですが、強アルカリをご使用の場合は、器械の対応改造が若干必要です。

酸性は弱酸から強酸まで、すべて不可ですのでご注意ください。

又、ステンレスを傷めるようなもの(塩素系の洗剤等)は、ご使用を控えて下さい。

その他、溶剤を洗浄液としてご使用される場合は、標準製品の状態では対応出来ないことがありますので、ご注意ください。溶剤をご使用される場合は、それぞれの溶剤に応じた改造を行う必要があります。(詳しくはお問合せ下さい。)

5) 洗浄液温について

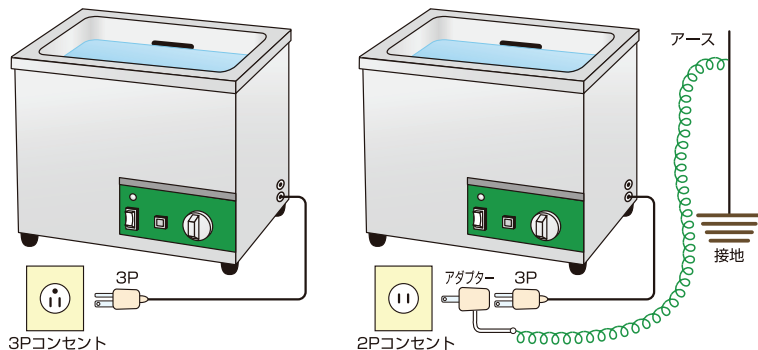


洗浄槽に50℃以上のお湯を入れしないで下さい。故障の原因になります。特に80℃以上のお湯は厳禁です。

お湯を入れる場合は、まず水を張ってから、次にお湯を入れて適温に調整して下さい。

(いきなりお湯を入れしないで下さい)

6) アース線の接地



常に水を使用致しますので、アース線は、必ず接地して下さい。

〈建物側が3Pコンセントの場合〉

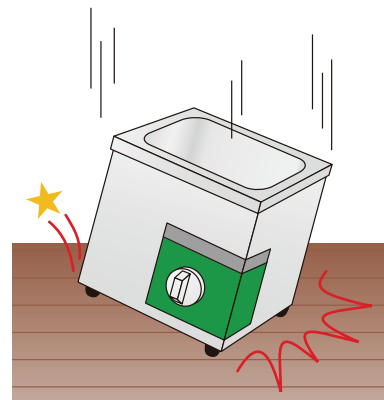
器械のプラグはアース付の3Pです。そのまま差し込んで下さい。

〈建物側が2Pコンセントの場合〉

器械に付属の3P⇒2Pアダプターをプラグに取付けてから、コンセントに差し込んで下さい。

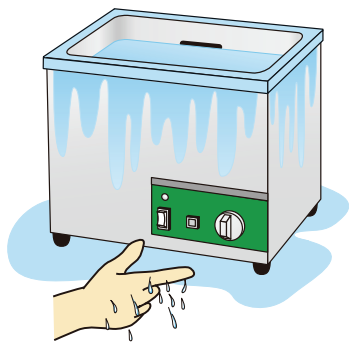
建物側が2Pの場合は上右図のようにアース線により接地を行って下さい。

7) 衝撃禁止



器械への強い衝撃は厳禁です。
たたいたり、ぶつかけたり、落下したりしますと、故障の原因になります。ご注意下さい。

8) 液ダレ注意



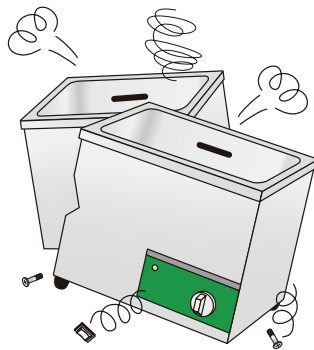
洗浄物を引き上げる際はよく水を切ってから移動して下さい。
液が操作パネルにかかりショート等の事故を起こすことがあります。
濡れた手指でスイッチの操作を行わないようお願い致します。

9) 器械の丸洗い禁止



器械全体を水などにより、丸洗いをしないようお願い致します。
感電等により大変危険です。

10) 改造・分解の禁止



器械は改造等、行わないようお願い致します。
故障と思われる時は、分解等行わずに販売店又は製造元へご連絡下さい。小さい部品でも、高圧のものがありますので大変危険です。